



# 河小だより



四日市市立河原田小学校  
学校通信 第30号  
令和5年11月 7日(火)  
文責 校長 鳥居 純樹

学校の周りの木々が色づき始め、各地から紅葉のたよりが聞かれるようになってきました。日中は夏日を記録するなど暑い日もありますが、周囲の景色も服装もすっかり秋の装いとなりました。

二学期も残すところあと2か月となりました。修学旅行や三沓音楽会、社会見学、12月には持久走記録会など行事を計画しています。様々な行事を通して子どもたちに確かな力をつけて、二学期の学習が充実できるように取り組んでいきたいと思ひます。ご支援、ご協力よろしくお願ひします。

## 図書館まつり開催中

10月30日(月)～11月10日(金)の2週間、図書館まつりを実施しています。図書委員会では、図書委員のお気に入りの本を紹介し、他の学級で紹介したり、図書室に掲示をしたりしてできるだけたくさんの本を読んでもらえるように取り組んでいます。また全校児童に読書BINGOの用紙を配り、図書室の本を借り、BINGOになったらしおりをもらえるなどの工夫をして読書活動の推進に一役買ってくれています。

子どもたちが主体となって、学校の課題やビジョンの達成※に向けて取り組んでくれていることは、大変心強く感じています。今回の図書館まつりは2週間と長丁場となっています。この期間で、読書の楽しさを実感して自分の知識や興味を広げるための手段として読書が定着していってほしいと思ひます。ご家庭での夕読の時間はメディアに触れることなく、集中して読書をする環境づくりへのご協力をよろしくお願ひします。

**※河原田小学校学校づくりビジョン【重点1】◆言語活動の充実による読解力・表現力の育成に「図書館まつりを通じた読書活動の充実」を掲げています。**

## 体育科公開研究会

11月1日(水)、公開授業研究を行い市内外の先生方に4年生体育科の授業を見ていただきました。本校は、算数科の授業研究をしていますが、その根底にある「からだ」を基礎的能力と定め、運動することで脳の活性化を図り、算数科での成果指標により検証するという研修を行っています。

朝のダンスや1分間運動も研究仮説に基づき実践しています。子どもたちが運動することで脳を刺激し発達を促すことで、学習の定着につながるよう今後も取り組みを継続していきたくて思ひます。

当日は県内から10数名の先生方が来校され、授業を参観していただき、授業や本校の研修について熱心に協議していただきました。

公開研究会で出された意見を真摯に受け止め、これからの授業実践につなげて、子どもたちの学びの定着に取り組んでいきたいと思ひます。



## 河原田小学校 148 周年

11月9日(木)は、河原田小学校創立記念日です。河原田小学校は、創立148周年を迎えます。明治8年6月に小学校区域が定められて正福寺を借用して下等小学校としての「川原田学校」が開校されました。当時の就学率は30%程度で特に女兒は男児の半分にも達していなかったようです。当時は授業料も徴収されていたようで、完全な義務教育とはなっていなかったようです。明治14年教育令の周知や学区の再編成などで児童数が増加し、新校舎が竣工されました。河原田神社に銅像がある熊沢市兵衛さんや河原田小学校に胸像がある森田いくさん、初代校長の大森彦太郎さんなど多くの寄付をしたことがきっかけで、川原田村民も教育に対する熱意で寄付が集まり新校舎竣工に至ったようです。明治18年に川原田村が河原田村となったことで、河原田村立河原田小学校となりました。その後河原田尋常高等小学校、河原田国民学校を経て、昭和29年河原田村が四日市市に合併され現在の学校名となったようです。

このような歴史がある学校の一員となっていることは私にとって誇りです。河原田小学校の未来が今よりも発展できるように教育への熱意をもって歴史を紡いでいくことが大切だと改めて考えさせられました。

### 昔の学校

戦争の頃食糧のない時代だったので、運動場を耕してサツマイモを植えたので、運動をする場所もなかったそうだ。

(中略)

戦争中は、教科書もなく、勉強する時間も少なかった。空襲警報になると、宮さんのにげたりしたそうだ。今のように給食設備はなく、時々こづかい室で野菜を炊いて給食として出っていたそうだが、これがまずくて食べられなかったそうだ。

### これからの学校

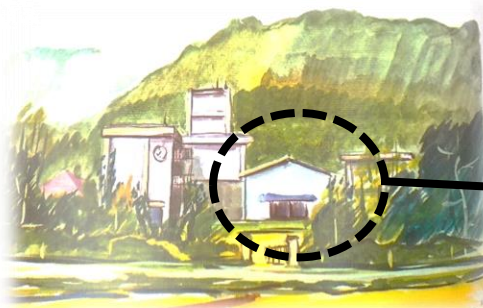
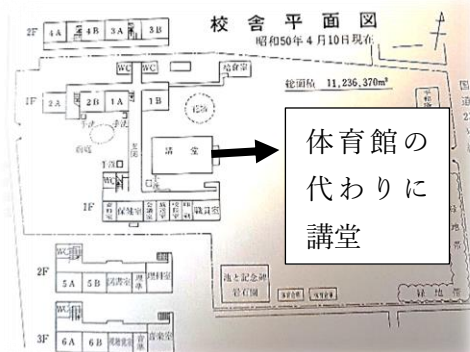
私たちの学校には、なぜ体育館がないのだろう。体育館があれば講堂がうんと広がるのに。

私たちの学校も立派な体育館が欲しい。そして図工室もほしい。図工室にははさみやのりがあるから、図工の用意をしなくてもいいからだ。

プールも、学校に作ると南河まで行かなくてもいいから、みんな喜ぶだろう。

学校の様子は今と全く違いますが、学校での役割は昔から変わっていません。時代に応じて求められるものは変化しますが、地域の子もたちを教え、育てていくことは「不易」の部分で未来に引き継がれていくものであると改めて感じました。

【参考文献：「河原田小学校百年のあゆみ」 ひおき様より今年度7月に河原田小学校に寄贈された1冊です。】



昭和50年の河原田小学校は、旧校舎の横に講堂があり、体育館は建てられていませんでした。左の絵は鈴木田俊二さんの作品です。